

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課  
 担当名: 地域包括ケア担当  
 内線: 3261

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B25	地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費		
事業期間	令和 4年度～ 令和 8年度	根拠法令	埼玉県ケアラー支援条例 児童福祉法第3条、第3条の3第2項			針路 分野施策	02 0206	県民の暮らしの安心確保 生活の安心支援	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-c	
1 事業概要	県全体でヤングケアラー支援体制の整備に向けた検討を進めるために、行政、教育、市町村社協、主任児童委員、児童委員、民間支援団体から構成する協議会を立ち上げ、生活援助サービスの提供体制の整備、各市町村社協等への支援を行っていくとともに、民間支援団体等に具体的な役割を担ってもらうための研修を実施する。 また、地域でヤングケアラー本人に寄り添った支援を行うために、子ども・若者支援団体等による相談対応を支援していく。 地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業 △2,307千円 委託内容の見直しによる委託料の減額			5 事業説明 (1) 事業内容 ヤングケアラー支援推進協議会の設置・運営、市町村社協等への助言 民間支援団体を活用したピアサポート等相談・見守り体制づくり 地域におけるヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり (2) 事業計画 ア ヤングケアラー支援推進協議会の設置・運営 ・公的サービス以外の生活援助サービスの創出・拡充と提供体制づくりの検討 ・ヤングケアラー支援コーディネーターによる市町村社協等への助言等 イ 民間支援団体を活用したピアサポート等相談・見守り体制づくり ・ヤングケアラーからの悩み相談を受ける地域の子ども・若者支援団体等の支援(電話・SNS相談などの実施) ウ 地域におけるヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり ・早期発見・把握、学校とのつなぎ等支援の具体的な役割を担うための研修の実施 (3) 事業効果 協議会での検討による標準的な支援体制の確立、コーディネーターによる具体的な市町村への支援、民間支援団体による相談体制の整備がなされることにより、ヤングケアラー支援が推進され、ケアラー支援条例に掲げられる理念の実現に寄与する。						
2 事業主体及び負担区分	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金 (国2/3・県1/3)、(国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.3人=21,850千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△2,307	△1,538						△769	18,694	
現計額	21,001	13,568						7,433		

## 事業内訳書

事業名	地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業		
単位事業名	地域でまるごとヤングケアラー支援体制整備事業	予算額	△ 2,307千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△2,307	—	契約期間の見直しによる委託料の減
合計	△2,307	—	